中世から近世へ

1 イスラム教の世界とキリスト教の世界　（ここは世界のお話）

7世紀初め、（ムハンマド）が説いたイスラムの教えは、アラビア半島や西アジアを中心に広がりました。

イスラム教 → キリスト教の聖地（エルサレム）を奪います。

ちなみにこの時期に、
- 活版印刷術
- （羅針盤）
- （火薬）

} ルネサンスの3大発明があります。

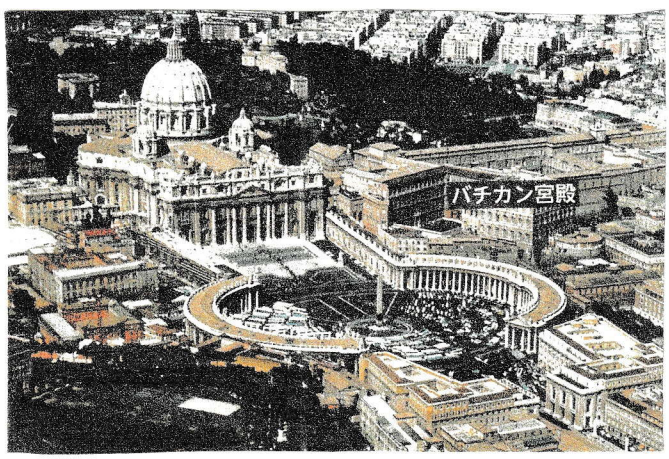
アラビア数字や天文学も生まれたよ。

ヨーロッパでは、古代ローマ帝国が滅びたあと、キリスト教が人々の精神的な支えとなりました。

キリスト教
- 宗派①：ローマの教会の長、（ローマ教皇）を中心とした（カトリック）
- 宗派②：ビザンツ帝国と結びついた（正教会）

ローマ教皇はキリスト教の聖地の（エルサレム）をイスラム教徒から取り戻したい。
そこで、（十字軍）の派遣を呼びかけ、多くの人々が参加しました。

（十字軍）→の兵士



← 世界遺産になっている（サン・ピエトロ大聖堂）、ローマ教皇が住むバチカン宮殿が隣にあります。